

# 3月議会一般質問項目

令和7年3月5日(水)

午前9:00～

質問 順番	議員名	項 目
代表質問		
1	自民結いの風 高橋時男 (一問一答)	<p>1 本市のインフラ設備の状況について</p> <p>(1) 上水道管、下水道管の状況は</p> <p>(2) 上水道管、下水道管の点検頻度、調査方法、その結果は</p> <p>(3) 上水道管、下水道管の破損時における対応、修繕計画は</p> <p>(4) 橋梁長寿命化修繕計画に基づく点検、修繕状況は</p> <p>2 開庁（市民窓口受付）時間の短縮について</p> <p>(1) 市民課における窓口受付件数とその内訳は</p> <p>(2) 市民課における時間帯別の来庁者数の現状は</p> <p>(3) 閉庁間際に受付した際における時間外勤務の状況は</p> <p>(4) 証明書のコンビニでの交付件数の割合と推移の状況は</p> <p>(5) 開庁（市民窓口受付）時間短縮についての見解は</p>
一般質問		
2	高橋知子 (一問一答)	<p>1 ゼロカーボンシティ宣言と森林保護について</p> <p>(1) ゼロカーボンシティ宣言のまちとして、今後具体的にはどのようなまちづくりを目指していくのか</p> <p>(2) 市の広大な森林を守るために、県の「企業との協働による森林づくり」を市にも活用できないか</p> <p>(3) 地下水を使う周辺市町も含めた企業には、森林を守る努力が必要と考えるが、企業に対し森林を守る事業に協力してもらう提案をできないか</p> <p>2 ボランティアポイントについて</p> <p>(1) 現在のボランティアポイント事業の成果は</p> <p>(2) 介護予防以外のボランティア活動でも市独自でボランティアポイント制度を作り、ボランティア活動を促進することは可能か</p> <p>(3) 保護者の交通安全当番を完全になくし、100%地域で見守るまちとしてPRしてはどうか</p> <p>3 本巢市の柿について</p> <p>(1) 市にとって富有柿はどのような存在か。市として市内の柿農家を擁護する考えはあるか</p> <p>(2) 柿の6次産業につながる加工場の建設など、市内の小さな柿農家の収入を維持できるような仕組みを考えてはどうか</p>

質問 順番	議 員 名	項 目
3	飯尾龍也 (一問一答)	<p>1 本巢市の教育について</p> <p>(1) 任期を終え教育行政の総括は</p> <p>(2) 来期に向けた抱負は</p> <p>2 広域行政について</p> <p>(1) 岐阜連携都市圏とともす広域連合の関係性は</p> <p>(2) 公共施設等統廃合と広域連携化は</p> <p>3 上水道事業について</p> <p>(1) 令和10年料金回収率89%は達成可能か</p> <p>(2) 基幹管路の耐震化率は</p>
4	片岡孝一 (一問一答)	<p>1 本巢市の農業、産業を衰退させない取り組みについて</p> <p>(1) 市の農業生産者の推移は。また、市内の耕作面積の推移は</p> <p>(2) 農業を維持していくための市の取り組みは</p> <p>(3) 市として中・小事業者を守るための今後の取り組みは</p> <p>2 高齢化社会になっていく状況の中で、生きがいを持てるようにするための本巢市の取り組みについて</p> <p>(1) 市の一人暮らしの現在の状況は</p> <p>(2) 高齢者の見守りの状況は</p> <p>(3) 自主的に助け合いが出来る地域やサークル活動に、市の支援体制はあるか</p> <p>3 地域のみなさんと、子どもたちと、みんなで助け合いのまちづくりについて</p> <p>(1) ホープ防災リーダーズや中学生防災士の現在の活動状況は</p> <p>(2) 市内の大人の防災士の取得状況と、その活動状況は</p> <p>(3) 自治会やホープ防災リーダーズや親など、自主防災組織の現状と課題と今後の取り組みは</p>

質問 順番	議 員 名	項 目
5	澤村 均 (日本共産党) (一問一答)	<p>1 道路脇の倒壊の危険性が有る樹木について</p> <p>(1) 通行車両の被害に対する道路管理者の責任範囲は</p> <p>(2) 私有地からの倒木被害の責任は何処に有るのか</p> <p>(3) 沿道の倒木の危険箇所の把握は</p> <p>(4) 森林環境税を予防的に危険な伐採のために使えないのか</p> <p>2 災害で通行止め等、市民の生活を維持し、守る手立ては</p> <p>(1) 市営バスの運休等で交通手段が無くなった市民に対する対応は</p> <p>(2) 高齢者や独居老人の見守り状況は出来ているのか</p> <p>3 下水道事業経営の健全化について</p> <p>(1) 本市の下水処理に掛かる年間の全体の事業費は</p> <p>(2) 処理場は大小何箇所有るのか</p> <p>(3) 個別合併浄化槽へ切り替える考えは</p> <p>4 災害級の物価高について</p> <p>(1) 市民生活の支援を市独自で行う考えは</p> <p>(2) 給食費の無償化を恒久的に実施するべきではないか</p> <p>5 戦後80年を迎えて本市の平和について</p> <p>(1) 被爆者の生の話を本市の平和教育に取り入れては</p> <p>(2) 市民の誰もが参加出来る講演会等を開く事は出来ないか</p>
6	高橋勇樹 (一問一答)	<p>1 新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル実装型）について</p> <p>(1) 来年度活用の予定は</p> <p>(2) デジタル住民票導入の見解は</p> <p>2 市主導型だったイベントについて</p> <p>(1) 各実行委員会の継承状況は</p> <p>(2) イベントの存続についての考えは</p>

# 3月議会一般質問項目

令和7年3月6日(木)

午前9:00～

質問 順番	議員名	項 目
1	今枝和子 (公明党) (一問一答)	<p>1 若年世代に対する献血啓発の推進について</p> <p>(1) 献血教育の現状と今後の取り組みの見解は</p> <p>(2) 本市における献血啓発の現状と今後の取り組みの見解は</p> <p>2 教員の負担軽減について</p> <p>(1) 「デジタル採点システム」活用の見解は</p> <p>3 投票率向上に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 移動式期日前投票車導入の見解は</p> <p>(2) 投票支援カード・コミュニケーションボード配備の見解は</p> <p>(3) 「選挙割」実施の見解は</p> <p>(4) 主権者教育の現状と今後の取り組みの見解は</p>
2	河村志信 (一問一答)	<p>1 自治会組織の現状と今後の在り方について</p> <p>(1) 本市の自治会の数は。その加入人数は。その活動の主なものは</p> <p>(2) 自治会への加入率、加入状況は。自治会へ入らない市民は困っていないか</p> <p>(3) 自治会長の成り手、役員の成り手の状況は。</p> <p>(4) 自治会活動の見直し、業務の合理化、簡素化への考えは</p> <p>2 賑わい創出としての地域イベントについて</p> <p>(1) 本巣インターの開通をにらんだ観光への取り組みは。その具体例は</p> <p>(2) 眠っている観光資源の発掘や開発の計画は。隠れた観光資源のリストアップや調査の現状は</p> <p>(3) 西美濃夢源回廊協議会のインター開通をにらんだ活動は。現状の活動実態と成果は</p> <p>3 外国人労働者の現状と将来は</p> <p>(1) 本市に居住する外国人の人数は。就労者の人数、学生の人数は</p> <p>(2) 日本語を学ぶ学生の人数など状況は。彼らへのサポート体制は</p> <p>(3) 外国人にとって「優しい本巣」といった取り組みは。母国へ帰ったあとの評価アップへの対策は</p> <p>(4) 外国の子弟、子どもたちへの教育の体制は。言語などコミュニケーションへの課題は</p> <p>(5) 地元住民との交流の状況は。自治会への加入、生活習慣の違いによるトラブルなどの解決策は</p>

質問 順番	議 員 名	項 目
3	鏑本規之 (一問一答)	<p>1 一丸ファルコス東側の中断している道路工事について</p> <p>(1) 道路工事が中断している理由は</p> <p>(2) その理由となった経緯は</p> <p>(3) この道路の計画はいつどのような目的で計画されたか</p> <p>(4) 今後の対応は</p> <p>2 市議会議員報酬を増額する条例案について</p> <p>(1) 経緯について</p> <p>(2) 審議会での提言書に議員の活動が見えないとの指摘があったが、予算審議等の配信を財政当局として、予算を組む考えは</p>
4	吉村知浩 (一問一答)	<p>1 本巣市克雪対策事業補助金について</p> <p>(1) 補助金を利用し屋根の雪下ろしを頼みたくても依頼を受けてくれる人が見つからず困った事例はあるか</p> <p>(2) 克雪を市の防災の観点から本巣市建設協会との災害協定の拡充や各種団体に発信できるような仕組みづくりを検討できないか</p> <p>2 学校のあり方検討会について</p> <p>(1) 現状の進捗状況と今後の流れは</p> <p>(2) 学校の統廃合や総合学園のみならず、市内の交通手段の確保を含むスクールバスの検討も同時に話し合う必要があると考えるが、その計画はあるか</p>